

女性活躍推進フォーラム 第5回

6チームが企画プレゼン

最優秀賞はE-Girlsの「あつまれ！配信の森」

人材育成委員会が主催する第5回「女性活躍推進フォーラム」が2月19日にウェブ会議システムで開かれ、ホール会員企業18社から女性正社員30人と派遣担当者24人、委員会関係者27人が参加した。最終回の今回は、4か月かけてチームで作った、自社に持ち帰り提言できる女性活躍につながる企画を6チームが発表した。

開催にあたり羽山副委員長は新型コロナウイルス対策の影響を受け、すべてオンラインでの開催となったことから「参加者のみなさまは直接顔を合わせる

挨拶する都筑理事



こともないまま課題に取り組み、様々な苦勞をされたと思います。今こうして発表の場に、1チームも欠けることなくたどり着けたことを我々は安堵しています」と述べた。

また、担当役員の都筑善雄理事は、派遣担当者への感謝を示し、「最新のオフィスツールを使用してのセミナー参加や企画制作ができたこと、また育児と両立し勤務される方からのオンラインだからこそ参加できた、などの声もあり、新しい発見が多くありました。フォーラムの主旨である

生産性維持向上のための女性活躍についても、リモートワークやテレワークなど、働き方の変化によって女性活躍の在り方も変わっていくのではないかと感じさせられる機会となった」とあいさつした。

続いて1チーム10分のプレゼンテーションと、それに対する質疑応答が行われた。各チームとも、企画のベースに様々なデータを駆使し理論的に展開。派遣担当者からの様々な質問にも明快な対応をし、説得力を持った回答を行った。

参加者全員の投票を踏まえ、委員会が審議された結果、「E-Girls」の「あつまれ！配信の森」が最優秀賞を受賞した。動画配信サイトを活用した女性活躍に必要な様々なコンテンツを自ら作成し、関わるみんなが成長しながらコミュニケーションと知識を深めていくという企画だ。最優秀賞を受賞した「E-Girls」のメンバーは、派遣担当者や委員会メンバー、一



最優秀賞を受賞したE-Girlsのメンバー

緒に学んだメンバーに感謝を述べるとともに「あつという間の4か月間だった」「5回を通してすべてに学びがあった」「貴重な体験ができた」「自社に持ち帰り実現できるよう努力したい」「実際に実現できたら嬉しいと思うので、社内ですべてのメンバーに伝えていきたい」と受賞の喜びを伝えた。

女性活躍推進フォーラム特設サイト


<http://www.nichiyukyo.or.jp/diversity/>



6チームの企画プレゼンはウェブ会議システムで行われた

同フォーラムは今後も継続していく予定としている。

発表内容と参加者

(順不同、敬称略、(略))

Aグループ

「ちーむまるちゃん」

タイトル…出産・育児の事は私達にお任せくださいー女性の定着率UPに必要な事とは？ー

メンバー…丸山良美(オータ)、葛西美香(新日邦)、内田有紀(新日邦)、岩沢聖美(日拓ホーム)、石森安加里(プロバ)、國吉亜紀乃(安田屋)

内容…店舗と本部にそれぞれ「特別業務アドバイザー」を置き、ラ

イフイベントを迎えるスタッフの相談相手となり、疑問や悩み・不安を軽減、支援制度などの説明を行う。

Bグループ

「よくばり女子チーム」

タイトル…業界初！行動宣言と独自認定制度新設のご提案

メンバー…浮田麻衣(アプリイ)、三浦裕美子(ABC)、岩上涼子(ダイナム)、佐々木明子(プロバ島根)、飯島佐織(メッセ)

内容…女性社員がより長く働き続けられ、女性比率・管理職者比率を増やすためには、「キャリアと私生活の両立」がキーワード。業界内外に向けた女性活躍推進に関する行動宣言の実施と、業界内独自の認定制度「コンパチレディ」を制定し、えるぼし取得への道筋を作る。

Cグループ

「チームスマイル」

タイトル…育児促進部チームスマイル立ち上げの提案ー育児休業を取得し、復帰後も安心して働くために

メンバー…木子紗耶加(玉屋)、山

下夏恵(日拓ホーム)、湯川千夏(ピーアークホールディングス)、山田結理(平成観光)、加賀美由衣(メッセ)

内容…日遊協のホームページに動画チャンネル「スマイルCH」を開設計し、育児促進ツールを公開。各社の復帰支援をサポートする。動画はメンバーと協力者により作成。効果測定も行いPDCAを回し、育児休業からの復帰率向上を目指す。

Dグループ

「春夏秋冬」

タイトル…雌雄激突

メンバー…谷川彩華(善都)、白田唯(NEXUS)、佐々木姫奈(プロバ)、小林未来(平成観光)、竹田雅恵(マルハン)

内容…パチンコ法人の取組みが、「女性活躍」に焦点を当てすぎているように感じている。パチンコ業界で働く人が集まり、社員の本音を引き出すことを目的にデイバー大会を実施。意見を言い合うことで「女性活躍」の共通認識を生み出す。

Eグループ

「E-Girls」

タイトル…あつまれ！配信の森

メンバー…望月知那(アプリイ)、水田月(ニラク)、勝実弥美(平成観光)、石松彩(マルハン)、北野瑞季(メッセ)

内容…SNSを活用し投稿やライブで研修、相談会などを実施。横のつながりを実感したり、成長機会を提供し女性活躍の種を蒔く。共感と安心、職場満足・モチベーション向上と組織力強化などから女性の定着率向上を目指す。

Fグループ

「全集中プラスの呼吸ーウーマンプロジェクト」

タイトル…女性の離職率を下げるには

メンバー…蛭田真希(サンキュー)、徳永成美(新富商事)、坂牧美穂(玉屋)、大松ひより(日拓ホーム)、熊谷裕美(プロバ島根)、渡邊美佳(安田屋)

内容…入職率も低く離職率が高いパチンコ業界の女性社員。女性管理職が身近にいないため、悩みを相談する環境を整備。社内と社外にそれぞれホットラインを作り、相談機会を増やす。管理職対象の研修を実施し、コミュニケーション能力やハラスメントの知識習得を進める。